

## 平成29年度教員免許状更新講習シラバス

講習の区分	【選択領域】受講者が任意に選択して受講する領域		
講習の名称	【選択】家庭科教育とジェンダーフリー		
開設日	平成29年8月17日(木)	講習時間	6時間
主な受講対象者	小・中・高教諭	受講人数	50人
講習の形態	対面授業 グループワークを含む	会場	佐賀大学:教養教育1号館122教室
担当講師	中西 雪夫		
講習のねらい・到達目標	日本におけるジェンダーの実態を正しく認識できる。 ジェンダーを意識した教育活動を考えることができる。		
講習内容	日本におけるジェンダーの実態について解説し、ジェンダー教育の実践例を紹介し、家庭科等を通じたジェンダー教育のあり方を考える。 1. 統計で見る日本のジェンダー(M字構造の真実/男女平等後進国) 2. ジェンダーについて考える活動事例の紹介と体験(ちがいのちがい/ジェンダーチェックリスト他) 3. ジェンダーフリーバッシングへの対応の討論(こんなときどうする)(予定) 4. まとめと試験		
評価方法・基準	筆記式の客観テストを予定 ※当日配付した資料、各自のノート、メモのみ持ち込みを認めます。		
	認定試験 に関して	資料の持ち込み (可)	
講習計画/講習内容			
開始時刻等	担当講師	内容	補足
I 9:00~10:30 (90分)	中西 雪夫	女性の就労構造(M字構造)の実態について解説する。 The Global Gender Gap Report(グローバル・ジェンダー・ギャップ・レポート)について解説する。	
II 10:45~12:15 (90分)	中西 雪夫	ジェンダーについて考える活動事例を紹介する。 参加者で実際に体験をして、活動例の良いところと問題のあるところを検証し、改善策を検討する。	
12:15~13:15	昼休み		
III 13:15~14:45 (90分)	中西 雪夫	ジェンダーフリーに対するバッシングや児童・生徒の質問にどう対応したらよいかをグループに分かれて討議する。	
IV 15:00~16:30 (90分)	中西 雪夫	グループに分かれて本日の研修の振り返りを行う(日常の授業でどのような実践が可能か)。 認定試験(30分程度)を行う。	
持参するもの			
予習について			
受講上の注意	受講対象者が多校種にわたる場合、理解力等を勘案しながら講習を進めるので、講義内容がシラバスと変わることがあります。ご了承ください。		